

第17期決算公告

東京都豊島区高田三丁目13番2号

株式会社J&Jギフト

代表取締役社長 武井 拓哉

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,317,073,293	流 動 負 債	577,940,340
現金及び預金	882,755,298	営業未払金	406,522,252
営業未収金	413,811,546	未払金	11,021,818
商品	8,036,570	未払費用	2,674,181
前払費用	4,985,379	未払法人税等	48,263,838
未収消費税	6,307,500	賞与引当金	18,458,750
立替金	1,177,000	預り金	29,121,320
		前受収益	61,878,181
		固定負債	207,343,934
		長期前受収益	204,024,954
		退職給付引当金	3,318,980
固定資産	258,442,101	負債合計	785,284,274
有形固定資産	4,775,591	純 資 産 の 部	
建物附属設備	2,389,521	株主資本	790,231,120
器具備品	2,386,070	資本金	50,000,000
無形固定資産	227,768,267	利益剰余金	740,231,120
ソフトウェア	227,750,267	利益準備金	12,500,000
その他	18,000	その他利益剰余金	727,731,120
投資その他の資産	25,898,243	繰越利益剰余金	727,731,120
差入保証金	18,845,000	(うち当期純利益)	(84,779,654)
繰延税金資産	7,053,243	純資産合計	790,231,120
資産合計	1,575,515,394	負債・純資産合計	1,575,515,394

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 …… 主に定額法を適用しております。

(リース資産を除く) 平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産 …… 定額法を適用しております。

(リース資産を除く) なお、ソフトウェアについては社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金 …… 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

(2) 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく当期末自己都合事由要支給額により計上しております。

4. 重要な収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。受託業務については、契約内容の義務を履行するにつれて、サービスの提供を行っていると判断していることから、契約金額を対価として、契約期間にわたり収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理 …… 税抜方式によっております。

(2) その他 …… 貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書の記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

【収益認識に関する注記】

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記4. 重要な収益及び費用の計上基準」に記載の通りであります。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式は普通株式で1,000株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	2022年6月17日 定時株主総会
普通株式の配当金総額	180,000,000円
1株当たりの配当額	180,000円
基準日及び効力発生日	2022年6月18日